

総合科学技術会議 知的財産戦略専門調査会について

平成 14 年 3 月 20 日

内 閣 府

1. 趣 旨

知的財産権の問題については、科学技術政策の観点からの議論が重要。

このため、総合科学技術会議では、専門調査会を設置して、これを議論し、その内容をこの戦略会議に提言したい。

第 1 回会合を 3 月 14 日に開催。今後、下記の観点から議論を行う予定。

2. 検討課題例と専門調査会関係意見

(1) 研究開発投資に見合った知的財産の確保

日本版バイドール条項の見直しなど、国費による研究開発の成果について、国益の観点から検討

大学等の知的財産の機関帰属化

申請費用（海外出願、弁理士費用等）の予算措置や専門家配置により権利化を促進

(2) 先端技術分野における知的財産の保護

先端的な研究により生まれる新たな技術・知識の特許基準の明確化。

例えば、タンパク質の立体構造、新たな医療技術・医薬品、ビジネスモデルなど

(3) 基盤整備

職務発明制度を研究者に発明へのインセンティブを与えるよう改善

営業秘密の流出に対する罰則など知的財産侵害に対する制裁強化

知的財産に強い法科大学院等による専門人材育成

世界特許に向けて手続や要件の国際的な調和

3. スケジュール

6 月頃 中間まとめ

知的財産戦略専門調査会名簿

会長	井村 裕夫	総合科学技術会議議員
	桑原 洋	同
	吉川 弘之	同
	吉野 浩行	同

(専門委員)

相澤 英孝	早稲田大学教授
秋草 直之	富士通株式会社代表取締役社長
荒井 寿光	日本貿易保険理事長
新井 賢一	東京大学医科学研究所所長
浮川 和宣	株式会社ジャストシステム代表取締役社長
江頭 邦雄	味の素株式会社取締役社長
江崎 正啓	トヨタ自動車株式会社知的財産部長
齊藤 博	専修大学教授
竹田 稔	弁護士
田中 信義	キヤノン株式会社常務取締役
中島 淳	弁理士
野間口 有	三菱電機株式会社専務取締役
廣瀬 全孝	産業技術総合研究所次世代半導体研究センター長
藤野 政彦	武田薬品工業株式会社取締役会長
松重 和美	京都大学教授
山本 貴史	株式会社先端科学技術イノベーションセンター 代表取締役社長